

大学病院概況表／大学病院変更届出書

(単独型・管理型・協力型相当大学病院用)

手続き年月日	
--------	--

施設番号(既取得施設のみ記入)	000000
病院名	
開設者氏名(法人の名称)	

※(1.有 2.無)のように選択形式の項目は、該当する番号を記入すること。複数選択可。

手続きの種別 ※複数選択可	1. 群構成の変更 2. 施設の変更 3. プログラムの新設又は変更 4. 年次の情報提供	
	2(施設変更の届出)又は3(プログラムの変更の届出)を選択する場合は、変更する項目番号を記載すること。	研修施設番号 (既取得施設のみ記入)
手続きを行う病院の型	1. 単独型相当大学病院 2. 管理型相当大学病院 3. 協力型相当大学病院	

参加プログラム ※協力型相当大学病院のみ記入すること。 ※研修歯科医を受入れていない場合も記入すること。 ※本プログラムを含め、今年度同時に申請している施設も名称は記入すること。	参加プログラム(予定)の管理型臨床研修施設 (相当大学病院)の名称	受け入れた研修歯科医数 (※前年度実績)
		人
		人
		人
	合計	人

書類の作成責任者の氏名及び連絡先 ※実際に運用に携わっている歯科医師臨床研修担当者の連絡先を記入すること。	(フリガナ) 氏名 役職 連絡先電話番号 E-mail
--	---

1 病院の名称	(フリガナ) 名称	
2 病院の所在地	〒	
	都道府県	
	所在地	
	電話	
	FAX	
3 病院の開設者の氏名(法人の名称)	(フリガナ) 氏名	
4 病院の開設者の住所(法人の主たる事務所の所在地)	〒	
	都道府県	
	所在地	
	電話	
	FAX	
5 病院の管理者の氏名	(フリガナ) 氏名	
6 病院のホームページ	http://	
7 歯科医師(研修歯科医含まず。)の員数	常に勤務する歯科医師	名
	うち指導歯科医数	名
8 歯科衛生士の員数	常勤換算	名
9 看護師の員数	常勤換算	名
10 診療科名 ※当該施設の医療法上の標ぼう科名について該当する番号を全て記入し、それ以外の医科の診療科を有する場合には、その他欄に記入すること。	標ぼう診療科 1. 歯科 2. 歯科口腔外科 3. 小児歯科 4. 矯正歯科	
	その他(医科)	
11 医療法上の許可病床数	歯科	床
	歯科以外	床

大学病院概況表／大学病院変更届出書

(単独型・管理型・協力型相当大学病院用)

施設番号:	000000
病院の名称:	

12 歯科設備状況 ※「経皮的酸素飽和度測定器(パルスオキシメーター)」と「血圧計」は、「生体モニター」に組込まれている場合も、それぞれの数に含めること。	歯科用診療台		台	
	デンタルエックス線装置		台	
	パノラマ断層撮影装置		台	
	オートクレーブ		台	
	口腔内画像処理システム		台	
	生体モニター		台	
	自動体外式除細動器(AED)		台	
	経皮的酸素飽和度測定器(パルスオキシメーター)		台	
	酸素ボンベ及び酸素マスク		セット	
	血圧計		台	
	救急蘇生セット		セット	
	歯科用吸引装置(口腔外)		台	
13 病歴管理体制	病歴管理の責任者の氏名及び役職 (フリガナ) 氏名 役職			
	診療録の保存期間		()年間保存	
	診療録の保存方法 右の欄から選んで番号を記入すること。	1. 文書 2. 電子媒体 9. その他 その他の場合(具体的に)		
	14 医療安全管理体制	安全管理者 複数名いる場合には代表者を記入すること。 (フリガナ) 氏名 役職		
		安全管理部門の設置状況 設置の有無 右の欄から選んで番号を記入してください。	1. 有 0. 無	
		専任職員		()名
兼任職員			()名	
患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況 患者相談窓口の設置状況 1. 設置済 2. 意見箱の設置 9. その他 その他の場合(具体的に)				
対応時間 24時間表記 患者相談窓口等に係る規約の有無		~		
1. 有 0. 無				
医療に係る安全管理のための指針 主な内容				
医療に係る安全管理委員会の開催状況 活動の主な内容		年()回		
医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況 活動の主な内容		年()回		
医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策 医療機関内における事故報告等の状況 その他の改善のための方策の主な内容				

大学病院概況表／大学病院変更届出書

(単独型・管理型・協力型相当大学病院用)

施設番号:	000000
病院の名称:	

15 研修関連記録の保存	保存期間	()年間保存	
	保存方法	1. 文書 2. 電子媒体 9. その他 その他の場合(具体的に)	
	研修管理委員会の議事録	保存方法	1. 文書 2. 電子媒体 9. その他
研修管理委員会の運営指針	作成状況	1. 作成済み 2. 未作成	

16 外来患者症例数(※前年度実績)

区 分	総 数	外 来 患 者	
		外来診療	訪問診療
年間外来患者数			
年間外来診療日数			
1日平均外来患者数			

※ 総数は「外来診療」と「訪問診療」の和とすること。
 申請年度の前年度中に来院した外来患者数(延べ患者数)をもととすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者数÷年間外来診療日数による数(少数第二位を四捨五入)とすること。

入院患者数(※前年度実績)

	歯科・歯科口腔外科・小児歯科・矯正歯科
年間入院患者実数	

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。

大学病院概況表／大学病院変更届出書
(単独型・管理型・協力型相当大学病院用)

施設番号:	000000
病院の名称:	

18 指導歯科医等の氏名等

番号	(フリガナ)	臨床経験年数	役職	資格等	研修プログラムの名称・プログラム番号	研修に関する役割等
	氏名					1.プログラム責任者 2.副プログラム責任者 3.指導歯科医 4.その他
(例)	コウセイ タロウ 厚生 太郎	11 年	講師	平成20年5月16,17日 〇〇大学指導歯科医講習 会受講 □□学会専門医	050999201・050999202・ 050999207	該当番号を記入 1,3
1		年				
2		年				
3		年				
4		年				
5		年				
6		年				
7		年				
8		年				
9		年				
10		年				
11		年				
12		年				
13		年				
14		年				
15		年				
16		年				
17		年				
18		年				
19		年				
20		年				

※「資格等」欄には、受講した指導歯科医講習会の名称や、取得している認定医・専門医資格等について記入すること。「臨床経験年数」欄には、研修歯科医の期間も含めた臨床経験年数を年単位で記入すること(1年未満の端数は切り捨て)。「プログラム番号」欄には、指導歯科医等が担当する全ての研修プログラムの名称又はプログラム番号を記入すること(プログラム番号を取得している場合には、番号を記入すること)。
欄が足りない場合には、欄を増やして対応すること。

大学病院概況表／大学病院変更届出書

(単独型・管理型・協力型相当大学病院用)

施設番号:	000000
病院の名称:	

※以下からはプログラムごとに記載すること。

19 研修プログラム名			
研修プログラム番号(既取得プログラムのみ記入)			
20 研修プログラムの実施方法	1. 単独方式 2. 臨床研修施設群方式		
21 次年度の本プログラムの取り扱い	1. 新 設 2. 継 続(変更なし) 3. 継 続(変更あり) 4. 廃 止		

※1 協力型相当大学病院にあって、記載内容が管理型臨床研修施設(相当大学病院)と同一の項目に限り、記入を省略しても差し支えないこと。

※2 次年度の本プログラムの取り扱いが、4.「廃止」の場合は、25「プログラム責任者の氏名等」のみ記載すること。

22 プログラム責任者の氏名等	プログラム責任者	(フリガナ)	
		氏名	
		所属	
		電話番号	
	副プログラム責任者人数		名
23 研修プログラムの特色			
24 臨床研修の目標	概要		
	症例数	外来診療	例
		訪問診療	例

※臨床研修施設群方式により複数の臨床研修施設(大学病院)で本プログラムを実施する場合、臨床研修施設(大学病院)ごとの症例数ではなく、本プログラム全体の症例数を記載すること。

25 募集定員		名	
26 研修期間		年	
27 研修開始時期			
28 研修歯科医の募集及び採用の方法	募集方法	1. 公募 9. その他	
		その他の場合(具体的に)	
	応募必要書類(複数選択可)	1. 履歴書 2. 卒業(見込み)証明書 3. 成績証明書 4. 健康診断書 9. その他	
		その他の場合(具体的に)	
	選考方法(複数選択可)	1. 面接 2. 筆記試験 9. その他	
		その他の場合(具体的に)	
	募集及び選考の時期	募集時期	頃から
	選考時期	頃から	
マッチング利用の有無	1. 有 0. 無		
29 研修プログラムに関する問い合わせ先・資料請求先	〒		
	都道府県		
	所在地		
	担当部門		
	(フリガナ)		
	担当者氏名		
	役職		
	電話番号		
	FAX		
	E-mail		
ホームページ	http://		

大学病院概況表／大学病院変更届出書

(単独型・管理型・協力型相当大学病院用)

施設番号:	000000
病院の名称:	

30 研修歯科医の処遇	常勤・非常勤の別	1. 常勤 2. 非常勤	
	研修手当	基本手当(時給換算)	円(円/時間)
		賞与/年	円
	時間外手当	1. 有 0. 無	
	休日手当	1. 有 0. 無	
	勤務時間	基本的な勤務時間	~
		その他(具体的に)	
	研修歯科医の宿舍	1. 有 0. 無	
		有の場合	単身用 戸 世帯用 戸
		無の場合	住宅手当/月 円
	研修歯科医のための施設内の部屋	1. 有 0. 無 <small>有の場合、室数を記入してください。</small>	室
	社会保険・労働保険	公的医療保険	
		公的年金保険	
		労働者災害補償保険法の適用	1. 有 0. 無
		国家・地方公務員災害補償法の適用	1. 有 0. 無
	健康管理	雇用保険	1. 有 0. 無
		健康診断	年 回
	歯科医師賠償責任保険の扱い	病院において加入	
		個人加入	1. する 0. しない 1. 強制 0. 任意
	外部の研修活動	学会、研究会等への参加	1. 可 0. 否
学会、研究会等への参加費用支給		1. 有 0. 無	
協力型・連携型・研修協力施設における処遇の適用	1. 単独型・管理型相当大学病院と同一の処遇とする。 2. 独自の処遇とする。		

31 到達目標	実施施設			
	単独型または管理型	協力型	連携型	研修協力施設
(記入例) 2-6 地域医療	√			√
1 基本習熟コース				
1-1 医療面接				
1-2 総合診療計画				
1-3 予防・治療基本技術				
1-4 応急処置				
1-5 高頻度治療				
1-6 医療管理・地域医療				
2 基本習得コース				
2-1 救急処置				
2-2 医療安全・感染予防				
2-3 経過評価管理				
2-4 予防・治療技術				
2-5 医療管理				
2-6 地域医療				
3 その他				
4 全身管理等に係る研修内容	研修施設			
	研修内容			
備考:				

大学病院概況表／大学病院変更届出書

(単独型・管理型・協力型相当大学病院用)

施設番号:	000000
病院の名称:	

32 研修プログラムの実績	研修歯科医の指導体制		1. 患者の治療を1人の研修歯科医が担当 2. 患者の治療を複数の研修歯科医が症例ごとに担当				
	研修歯科医1人あたりの平均症例数(※前年度実績)		外来診療		例		
			訪問診療		例		
	目標症例数を達成した研修歯科医の割合(※前年度実績)					%	
33 協力型臨床研修施設(相当大学病院)・連携型臨床研修施設と研修スケジュール ※1 臨床研修施設群方式のみ記入すること。 ※2 既に登録されている施設、次年度から削除する施設、新たに追加する施設の全てについて名称を記入すること。 ※3 グループ化を行う場合は各グループに整理番号(例:グループ1、グループAなど)を与え、グループの連携がわかりやすいよう記載すること。 ※4 グループ化研修を行っている研修施設は、研修期間を日数で記入すること。	施設の型	施設の名称	研修施設番号(既取得施設のみ記入)	削除または追加施設のみ、その旨を記入すること。	研修期間(ヶ月): 研修の順序によらず各施設での研修月数を記入すること。	グループ化を行う場合はグループの番号	
	管理型						
34 研修協力施設の名称 ※既に登録されている施設、次年度から削除する施設、新たに追加する施設の全てについて名称を記入すること。	施設の種類の		施設の名称		研修施設番号(既取得施設のみ記入)	備考(削除または追加施設のみその旨記入)	
	1. 医療機関 2. その他機関						

35 臨床研修施設(相当大学病院)の加除数及びグループ構成	協力型臨床研修施設		追加施設数		か所	
			削除施設数		か所	
	グループ構成(※1グループ最大5まで)	グループ	協力型施設数	か所	連携型施設数	か所
		グループ	協力型施設数	か所	連携型施設数	か所
		グループ	協力型施設数	か所	連携型施設数	か所